

## 京都大学一日体験入学

平成24年9月15日(土)京都大学一日体験入学を実施しました。第1学年17名[男子11名、女子6名]、第2学年14名[男子10名、女子4名]計31名が参加しました。

### 内容

- 1) 大学院生命科学科の紹介  
(工学部学術メディアセンター 副センター長 喜多一先生)
- 2) 模擬授業 (大学院生命科学科 吉村成弘先生)
- 3) 研究室の見学  
電子顕微鏡等、最先端の機器で見る「ナノ」の世界を体験
- 4) 工学部学術メディアセンターの紹介 (喜多一先生)
- 5) 模擬授業 (工学部学術メディアセンター センター長 中島浩先生)
- 6) スーパーコンピュータの見学

### 生徒の感想より

- ・まず、ナノの世界を見たこともない特殊な顕微鏡を普段は考えることもない不思議な世界を見ることができ、大変よかったです。また、スパコンはとても大きく、コストの方も別次元に巨大で驚きました。大学への興味がとても湧きました。
- ・生命科学科で、DNA やタンパク質を見ることができたり、工学部のスパコンを見ることができて嬉しかった。特に私は生命科学科の講義がわかりやすく、興味が深まりました。勉強を頑張る気持ちが増しました。
- ・大学生になったら非常に高度な研究をするのだなと知るとともに、じぶんがそうなれるかという一抹の不安も出てきた。やはり、日々、物事に対して興味を持ち、そこに「なぜ？」と思う心は必要だと感じた。
- ・写真などで見るのと、実際に大学に来るのとでは本当に全然ちがうと思った。最先端の研究設備や大迫力のスーパーコンピュータを見学させてもらい、自分も早く大学に入学して、そのような環境で勉強したいと思った。
- ・なかなか見ることができない京都大学の中に入って、いろいろと貴重な体験をさせてもらい、自分の将来に実感を持ってました。研究にはお金がかかるということを改めて思い知らされました。(特にスパコン) あと、大学はとても広いと思いました。